

地域活性化に寄与する海水浴場の通年利用の在り方に関する研究

Study on the way of use of the year-round use of the beach that contributes to regional revitalization

○藤本力稀¹, 山本清和², 宮崎渉³

*Riki Fujimoto¹, Kazukiyo Yamamoto², Wataru Miyazaki³

Abstract: In recent years the number of sea bath customers has been on the decline as a result of the diversification of leisure year by year in the country. The number of sea bath customers are decreasing all the prefecture, according to the Japan Productivity Headquarters "Leisure White Paper" and the Japan Tourism Promotion Association, The number of beach resorts is steadily decreasing.

Therefore, the concept of full-year use from the viewpoint of regional revitalization is thought to be a measure of decreasing trends of sea bath customers, analyzing the way of using the year-round use and conditions of use and clearly clarifying how year-round usage contributes to regional revitalization, And aims to promote the trend of sea bathing customers.

1. 研究背景

近年我が国では年々レジャーの多様化による海水浴場利用客の減少が問題視されている。全国的に海水浴場利用客は減少傾向にあり、千葉県を集計によると2017年7~8月の入り込み客数は前年比のおよそ24%減の115万6000人であったと報告されている。また日本生産性本部「レジャー白書」と日本観光振興協会によると、2005年には国内の海水浴場の数は1277だったが、2010年に1203、2015年に1128、2017年に1095と減少の一途を辿っている。1998年に海水浴はレジャーの中で18位であったが、1999年以降は20位を下回るようになった。海水浴場利用客数は2011年に1000万人を割って910万人、2015年には760万人まで減少した。かつて夏場のレジャーの代名詞であった海水浴場は、今日では1970年代の10分の1以下に落ち込んでいる状況である。

そこで地域活性化の視点で海水浴場の通年利用という概念が海水浴場利用客の減少傾向に対する重要な打開策と考えられる。

2. 研究目的

そこで本研究では、首都圏内の海水浴場の各管理者と来場者に、海水浴場における通年利用に対するアンケート調査を行い、海水浴場における通年利用の在り方や通年利用を円滑かつ効率的に行うために必要であると考えられる利用条件や要因を十分に分析し、以上のことから海水浴場における通年利用が、地域活性化にどのように寄与しているかを明らかにすることを目的とする。また近年、減少傾向にある海水浴場利用客を増加傾向に促進する一助となる知見を得ることを目的とする。

3. 研究方法

本研究では、首都圏内である千葉県・神奈川県・静岡県 の3県で来場者数が多い海水浴場の上位10ヶ所を抽出し、各海水浴場の管理者と来場者を対象に両者間での通年利用に対するアンケート調査を行い、通年利用に必要なと考えられる条件と要因を明らかにする。また管理者と来場者の両者間における海水浴場の通年利用に対する意識の違いを比較し十分に分析する。

調査対象者は各海水浴場の管理者と来場者は40人とし、来場者の属性分けとしては「10代から20代」「30代から40代」「50代から60代」「60代以上」の老若男女とする。尚、アンケート調査結果が未回収のため、本稿では文献調査及びヒアリング調査で述べる。

3.1 調査対象地

環境省が平成30年7月2日に報道発表した水浴場の水質調査結果により全国817ヶ所の海水浴場のうち、首都圏内である千葉県・神奈川県・静岡県 の3県で来場者数が多い上位10ヶ所の海水浴場を調査対象地として選定した。今回選定した調査対象地をFigure 1に示す。

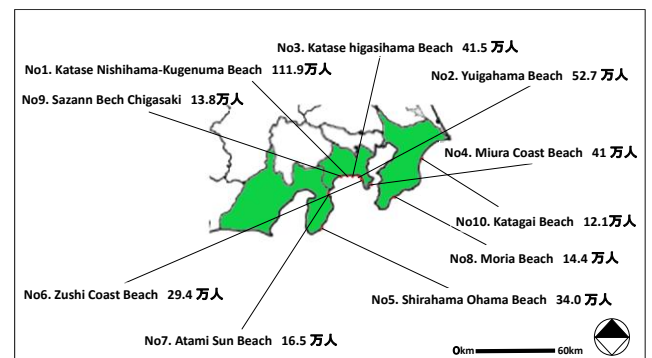


Figure 1. Top ten beach with many visitors

3.2 アンケート調査概要

アンケート調査概要を Table 1 に示す。

Table 1. Questionnaire survey and overview

Investigation period	Under review
Study target	Administrator and Visitor
Survey target area	Top 10 beach areas with many visitors in Chiba, Kanagawa, Shizuoka
Survey method	Questionnaire survey and interview survey
Survey item	① About the beach 6 items
	② About year-round usage in the beach 6 items

4. 結果及び考察 (文献調査)

秋冬季における砂浜海岸の利用実態調査から夏季と秋冬季における海水浴場の海水浴場利用客の利用属性, 利用状況, 海水浴場への評価, 海岸施設と海岸イベントに対する要望などを現地の海岸利用者と海岸非利用者から分析し, 海水浴場の利用時間は夏季と同様に長くなる傾向が見られた。また, 秋冬季の海水浴場が夏季よりも優れている点は「静かである」「混んでいない」などの要因が把握された。この結果から夏季では夏季ならではの利用者からの期待やメリットがあり, 秋冬季にも利用者からの期待やメリットが同じようにあるということが見受けられた。反対に秋冬季では海に入れないことや日射時間が短いことから懸念される海に対する危険性と犯罪面に対する危険性がアンケート調査から分析され明らかとなった。

最後に海水浴場でのイベント開催については利用者からあまり期待がされていないという課題が把握できた。海岸非利用者にもアンケート調査を行っていることから海水浴場に来場することや, その他の理由で海水浴場を活用するという大前提がないため十分に精度の高い統計が取れたと考えられる。

秋冬季の海岸に行きたいイベントを Figure 2 に示す。

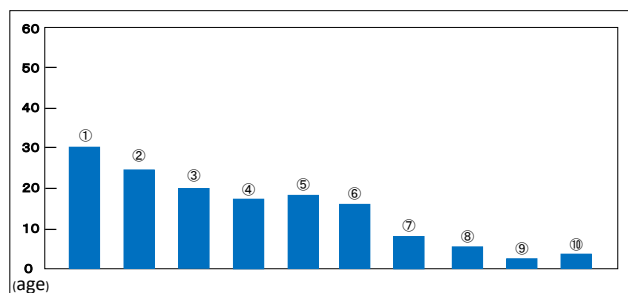


Figure 2 . Event that you want to go to autumn an

Table 2 に Figure 2 の各項目を示す。

Table 2. Answer ① ~ ⑩

①	I do not need anything
②	Concert
③	Fishing competition
④	Sport
⑤	Festival
⑥	Live
⑦	Exposition
⑧	Field learning
⑨	Contest
⑩	Other

以上より文献調査では秋冬季においても海水浴場の利用状況は夏季に劣ることなく, 夏季とは違った目的で海水浴場を利用する人が多くいることが分かった。以上のことからオフシーズンの海水浴場においても海水浴場利用客を十分に入り込むことが期待できると考えられ, 本研究での今後のアンケート調査では, 文献調査から明確となったオフシーズンでの海水浴場の利用者と非利用者のニーズに合った海水浴場の利用目的とイベント開催に対する課題を踏まえ検討することが出来た。

5. まとめ

四季を通して海水浴場は多くの方から親しまれている事と反対に海岸非利用者の海水浴場に対する評価がほとんど低下している事が分かった。これは秋冬季における海水浴場が「暗い」「することがない」「危険」「寒い」などの理由が影響しており, こうした海岸から人々が離れる時期にこそ, 海岸でのイベント開催をすることで, 上記に記載した負の要因を改善し地域活性化に寄与できると考えられた。よって, 本研究では海水浴場を普段から利用しない方の意見や要望を十分に把握した上でアンケート調査を行うことが重要であると考えられた。

6. 参考文献

- [1] 日本生産性本部「レジャー白書」, 日本観光振興協会
- [2] 環境省:平成 30 年 7 月 2 日報道発表資料, 水浴場の水質調査結果
- [3] 海岸工学論文集, 第 49 巻, 発行年. 2002 年 土木学会, 1396-1400「秋冬季における砂浜海岸の利用実態調査」井上雅夫・橋中秀典・近藤雅彦・橋詰雅子
- [4] 日本経済新聞「海水浴客は減少傾向 レジャー多様化で」 2018 年 7 月 12 日付
- [5] 「地域活性化の現状認識と今後の方向性-マーケティング観点での事例分析とモデル考察」-青山学院大学, 宮副謙司